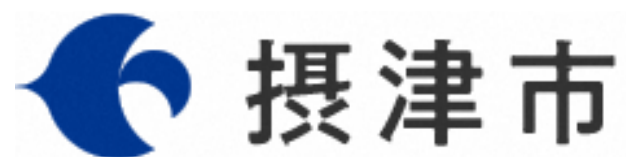


# 鳥飼まちづくりグラウンドデザイン説明会 資料1

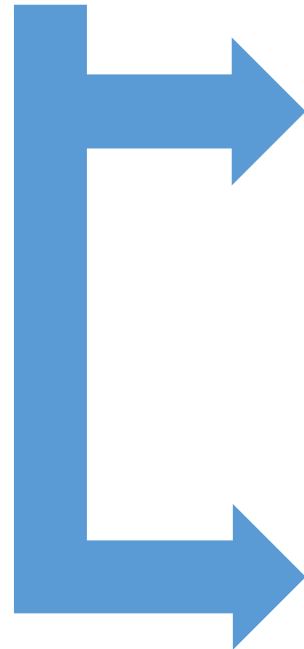
令和4年10月16日



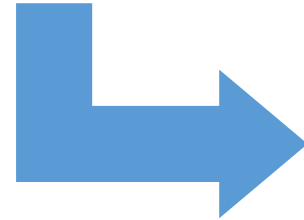
# 今回の内容と今後について

## ①今回

これまでにいただいたご意見をすべて含めて整理しました

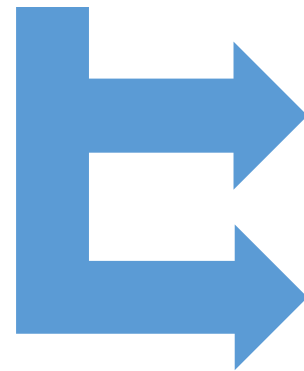


居住性向上エリアAに関するもの



防災ステーション・こども園に関すること  
⇒都市安全確保拠点整備計画

居住性向上エリアA以外のエリアに関するもの



他のエリアのもの・・・②へ

全体に関わるもの・・・③へ

## ②今後：他のエリアに関する意見

該当エリアの説明会を開催する際に、今回いただいたご意見を含めて検討し、当該エリアの皆様と意見交換させていただきます

## ③今後：全体に関する意見

全エリアでの説明会終了後に、それぞれでいただいた同様のご意見と合わせて検討し、皆様を含めて説明会において意見交換させていただきます

## 取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

- (1) エリア内の生活道路は、全体的に道幅が狭く行き止まり道路も多いため、災害発生時でも自動車による円滑な避難ができるよう、必要な路線の道路拡幅に努めます
- (3) 府道大阪高槻線の歩道の凹凸・段差等、自転車通行や歩行における危険な箇所を改良し、高齢者や子どもをはじめ、居住者が安心・安全に歩行等できる環境整備に取り組みます

### ねらい

- (1) 道幅が狭く行き止まり道路も多く、水害発生時の自動車による円滑な広域避難が困難であるため、必要な路線の道路拡幅に努めます。
- (3) 府道大阪高槻線の歩道の凹凸・段差等は、居住者にとって危険で利用しづらい状況であることから、府道以外も含め安心・安全に歩行等できる環境整備に向け、取組を進めていきます。

### 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- ・人も自転車もバイクも車もトラックもすべてが安全、安心して通行できるようにしたい。
- ・車が通れない道路が多い。
- ・歩道確保道を広くする。
- ・区画整理を思い切って行う。
- ・電柱を埋める。
- ・高齢者に優しい交通のまちにしたい
- ・通行できる乗り物を限定する。

## 取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

(2) 淀川堤防沿いの道路等の改良及び堤防天端道路の整備に向けた検討を行います

## ねらい

淀川堤防沿いの道路は、車道幅が広くないにも関わらず通過交通と思われる車が多く走行していることから、道路改良等に向け、取組を進めていきます。また、堤防天端道路については、河川防災ステーションに接続することを見据え、整備に向けた検討を行います。

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 河川横道路の拡張
- 淀川堤防道路の活用（自動車走行）
- 淀川堤防上道路を中央環状線から仁和寺大橋まで車で通れるように
- 防災ステーションとアクセスの一元化

## 取組の方向性（グランドデザイン記載内容）

（5）避難行動要支援者など広域避難が難しい住民の安心・安全の確保のため、水害時に一時的に避難できる施設の建設や公共施設の高台化等、高台まちづくりを推進します

## ねらい

淀川や安威川が氾濫した場合、鳥飼地域は水没してしまうことから広域避難が必要ですが、公共施設の高台化等を行う高台まちづくりで、広域避難が困難な避難行動要支援者等の一時的な避難場所等を確保する取組等を進めていきます。

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- ・防災に配慮した身近で生活が便利なまちにしたい・防災機能付き総合体育館の設置（鳥飼地域に公共施設が少ないため）・避難可能場所を増やす
- ・独居、高齢者、要支援世帯優先住宅の供給（本来避難が必要となる人を高所に集めて住む）・防ステを防災公園にする
- ・新しい家やビルを計画中の人が高台や3階以上にする場合、市と連携して避難可能場所として登録
- ・市民が家を建て替える時や、他府県からの土地購入の際の高台にするための補助金・建て替えの際に耐震や、3階以上の建物にする補助する
- ・体験型施設やシミュレーター・水防センターに防災マップモニター設置

## 取組の方向性（グランドデザイン記載内容）

（6）誰もが集うことができる「場」の創出や、住民や組織・団体等の横のつながりを促進し、避難行動要支援者を支えられる、高齢者も子育て世代も気持ちよくコミュニティ活動ができる環境を整えます

## ねらい

水害リスクの高い鳥飼地域において、避難行動要支援者を含め多様な人たちが安心して暮らすためには、日常から様々な人々がお互いにつながり、支えあう良好な地域コミュニティが形成されていることが望ましいです。そのため、地域のすべての人々が集うことができる場の創出や多様な組織、団体等の連携等により、避難行動要支援者のみならず、高齢者、子育て世代等あらゆる人々が気持ちよくコミュニティ活動等ができる環境を作っていけるよう、取組を進めていきます。

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 会議やレクリエーションができるおしゃれな施設・巨大温泉、サウナ
- 道の駅を作る・外国人が住みやすい場所に。 • 地域福祉センター機能
- 藤森神社の祭、神社を中心に寺子屋等の江戸時代の鳥飼地域を再現、昔話も含めた鳥飼の語り体験等ができる高齢者の憩いの場



## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 生活を支援する団体(生活お助け隊)・子育ての充実、親子ひろばの充実
- 児童生徒の居場所づくり・子育て世代の交流イベント
- 食育や親子クッキング等・高齢者が育児をサポートできる場
- 明石市みたいな、大胆な子育て政策をする
- 子育て支援室やワークショップ&生活支援ルーム(各種手続き代行、宅急便受取等)・子育てしやすいまち（子育て世代呼び込み）
- 老若男女が活動できる場・広範囲での同世代の交流、つながり
- ブックカフェやコミュニティカフェ(住民が運営)
- 商工農のイベント広場として使用し異業種の交流の場
- 水防センターをコミュニティプラザのような様々な団体が活用できるようにする・防ステに総合体育館、集会施設
- 子ども食堂・シルバー食堂（厨房施設）
- こども園に障害者団体が運営する飲食店

## 取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

（7）エリア内に張り巡らされている多くの水路を活用して、水とふれあうことができる水辺空間の創出に取り組みます。

## ねらい

エリア内に点在する水田と縦横に張り巡らされた淀川から取水している農業用水路は、水とふれあうことができる水辺空間として活用できる地域資源と考え、水の潤いを感じられるエリアにしていく取組を進めていきます。

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 農業用水路を活用し、美しい水路をつくる
- キレイな水が流れている
- 水路を蓋している場所を開けるのであれば、水が近くなることで恐怖心を覚える方がいるのではないか。水質がきれいになるか疑問。近所の水路は現状、ごみがよく流れてきたり、到底キレイとは言えない。
- 四季を代表する花の栽培・四季を感じられるまちにしたい



## 取組の方向性（グランドデザイン記載内容）

（8）淀川河川敷の、地域のにぎわい創出や多様なライフスタイルを支える「場」としての活用を推進します。

### ねらい

隣接する広大な空間である淀川河川敷を地域資源と考え、にぎわいの創出に資する活動や、サイクリングコース、ドックランなど近隣住民のライフスタイルに応じた活動等ができる環境を整えていく取組を進めていきます。

### 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 淀川河川公園を憩いとにぎわいの場に
- マルシェの開催
- 止まり木事業
- 淀川の水や生き物を学び、体験できる
- 淀川の水面利用によるスポーツ
- 淀川歴史遺産のハイキングコース、自転車コース等の整備
- 川の駅
- 堤防敷の景観と強靱化
- 淀川の水面が見える公園整備（樹木伐採）
- ワカモノにも人気のスポーツができる場所
- 淀川に子どもが遊べる場所
- 淀川の水面利用できるメリットを活かして、食、スポーツの祭典を目指す
- 淀川河川公園を中心に自然と親しむ環境作り
- 高槻の安満遺跡公園のよう
- 淀川の渡し舟を復活
- 桜並木、遊歩道
- 外来種駆除、ごみ清掃
- 大小長短様々な場所から新幹線を眺め、淀川を眺め、かくれた景観を眺める。

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

・淀川河川公園（BBQ、ローラースケート、釣り、駐車場有料化、子どもが安心して遊べる場所、ネーミングライツ）・トライアスロンの場として活かせるレジャー施設・既存設備の活用、BBQエリアの充実、キッチンカー等、こども食堂、スポーツができる場、デザインコンペ、ボールエリア、芝生、フィールドグラウンド、花火大会を開催、大規模駐車場（イベント用）、屋外イベントができるフラットなスペース・共同的なイベント（飲み会イベントや交流できる物販イベント等）開催・ラジコン大会・淀川わいわいガヤガヤ祭・鳥飼ワンドの安全性を確保し魚釣り大会・ストライダーレース大会の実施・淀川河川敷（ゴルフアプローチ、ドッグラン、キッチンカー）・グランピング・摂津フルマラソン大会（年1回、外国人参加）・防災ステーションにSUPやカヌーができる・ドローンフィールドをつくる・バイクランド（ランニングやサイクリングの休憩所）・常設展示①自然景観（淀川・鳥飼）②自然の恐さ③自然とともに楽しむコーナー（淀川の魚を食する等）・水防センターにプラネタリウムや展望エリア・防災ステーション内に地産地消できる食堂やキッチン、非常食を使ったレストラン（通常メニューあり）・空き空間を仮設店舗として活用・三世代で来やすいカフェ・複合スポーツ施設（合宿可能）・段ボール滑り

## 取組の方向性（グランドデザイン記載内容）

（9）若い世代を含め、住民が地域の財産を活用して地域の魅力を創出し、積極的に情報を発信します

## ねらい

他の隣接地域にない良好な地域資源を再認識し、若い世代を含む地域住民が主体的に地域への愛着・魅力を発信することで、他地域からも含めて多様な人が集い、関わることができるよう、取組を進めていきます。

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- ・ 摂津市を知ってもらおう。普段は、地域の人々の温泉やコミュニティ施設として活用・市外から来訪者が増えるまちにしたい
- ・ 何度も来たくなるような街づくり
- ・ 行くところがないので吹田市、高槻市、守口市など他市の公園、商業施設に行くしかない
- ・ 外から人が呼べる仕組みを
- ・ 鳥飼地域の名所を巡るマラソンコースor自転車コースの設定
- ・ 地域住民が鳥飼地域を誇れる、愛着のあるまちにしたい
- ・ 地域住民が地元食材を買い物できる等、地元農業を活かし、みんなが気軽に集まり、にぎわう、市内外の人にとって摂津市が魅力的なまちにしたい
- ・ 休耕地が多いので有効活用

取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

（1）多くの人が集い、くつろぎ、憩うことができる場所、快適に歩いて留まるところがある歩行空間の創出に向け取り組みます

ねらい

南摂津駅の利用者等の多くの人が集い、くつろぎ、憩うことができる空間を駅前等で創出するとともに、オープンカフェやベンチ等がある快適に歩ける歩行空間を確保するなど、多くの人に選ばれる居心地のよい空間を創出していく取組を進めていきます。

今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 鳥飼基地を一望できる遊歩道

## 取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

（2）南摂津駅前ロータリーの機能を強化し、駅前の円滑で快適な歩行空間の確保に努めます

### ねらい

鳥飼地域の玄関口である南摂津駅への利便性向上に向け、公共交通、タクシーなどの乗降機能強化に加え、乗用車の乗降・待機スペース、駐輪場やシェアサイクル基地など自転車の利用環境も整え、歩行者にも配慮した駅前の実現に向け取組を進めていきます。

### 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 一津屋交差点の渋滞
- 新幹線沿い道路の一方通行。大型規制
- 南摂津駅に駐車を



## 取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

（4）駅前という多くの人が集まる利点を最大限活かし、事業者と住民が主体的にまちづくりができるような体制を構築し、多様な人が集い、交流している地域コミュニティの形成・強化を図ります

### ねらい

ハード的な取組ではなく、民間事業者と住民等が主体となって、駅前という多くの人が集まる利点を最大限活かしたまちづくり、にぎわいの創出や地域コミュニティの形成・強化等ができる体制を構築する取組を進めていきます

### 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 駅前等に居酒屋や飲食店、フリースペースの充実
- モノレール南摂津駅の活性化
- 新幹線が身近に感じるまち
- 地域住民が地元の商店で買い物し、駅前がにぎわうまちにするため、個別の商業店を集めた商業施設とする

## 取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

（１）農業に触れ、上手に家庭菜園ができる環境を創出するため、隣接する田園（農業とのふれあい）エリアとの交流を促進します。

## ねらい

鳥飼八町地区にある広大な田園地帯と隣接していることを地域資源と考え、農業者から直接指導受けながら家庭菜園などを行うなど、豊かな生活が実現できる取組を進めていきます

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 牧場
- クラインガルデン
- 道の駅(農業体験可能)
- 農業体験スクール『栽培から商品化、販売まで／唯一無二の体験ができるプログラム(命を育み、食の大切さ、農業の役割について触れられる)』

## 取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

（3）子ども、若者、高齢者など多様な人たちが集い、交流する場所と機会を提供し、地域コミュニティの活性化とにぎわい創出を図ります

## ねらい

水害リスクの高い鳥飼地域において、避難行動要支援者を含め多様な人たちが安心して暮らすためには、日常から様々な人々がお互いにつながり、支えあう良好な地域コミュニティが形成されていることが望ましいです。そのため、「農」をキーワードに、子ども、若者、高齢者など多様な人たちが集うことができる場や隣接エリアとの交流の場などを提供し、地域コミュニティが活性化等するよう、取組を進めていきます。

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 地域密着型のスーパー、2-Bの核となる施設(温泉施設付きの道の駅)とその中にお食事処(地元食材を使用)

## 取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

（2）円滑な広域避難や避難行動要支援者に対応するため、地域の防災力・減災力を高めます

（4）地域コミュニティの強化に向けて、子どもから高齢者まで集い、交流する場所と機会の創出に向け取り組みます。

### ねらい

（2）水害発生時は広域避難する必要がありますが、避難行動要支援者などは近隣住民の協力が不可欠であり、正しく防災関連情報と接し、地域の防災力・減災力を高める取組を進めます。

（4）水害リスクの高い鳥飼地域において、避難行動要支援者を含め多様な人たちが安心して暮らすためには、日常から様々な人々がお互いにつながり、支えあう良好な地域コミュニティが形成されていることが望ましいです。そのため、子どもから高齢者まで集うことができる場の創出や多様な人々との交流の場を提供し、地域コミュニティの強化に向けた取組を進めていきます。

### 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 新在家の私設集会所の活用
- 既存の高層建物等を活用し、地産地消の品や支援サービスを置き、一円を高台スペースとする

## 取組の方向性 (グラウンドデザイン記載内容)

(3) 企業と住民が協力して地域の課題解決・防災力強化やまちづくりについて取り組む努力を支援します

### ねらい

水害リスクは企業も住民も同じであり、被災後の復興時も含めて、いざという時にはお互い助け合う必要があります。そのためには、常日頃からのつながりが重要であり、平常時には、地域の課題解決や防災活動などをはじめとするまちづくりを企業と住民が協力して取り組むよう支援します。

### 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 住民と企業の交流が盛んなまちにしたい
- 工場見学やものづくり体験、ものづくり学校の開催、木工体験、オープンファクトリー(地元企業の認知度と従業員のモチベーション向上)、企業マップ
- 図書館を開放する
- 図書館の充実
- 事業継承制度(後継者育成等)、企業誘致



## 取組の方向性 (グラウンドデザイン記載内容)

(5) 住民と企業が互いの理解を深め、交流するとともに、大阪銘木団地などを観光資源として活用し、魅力を広く発信します

### ねらい

このエリアには多くの多様な企業が進出しており、特に大阪銘木団地は全国の銘木が集積する希有な存在であり、観光資源としても有効と考えています。そのような企業を周辺住民も理解し、相互に交流し、大阪銘木団地の企業を始めとする魅力的な企業を広く発信し、地域外からも人が集い、にぎわいが創出されるよう取組を進めていきます

### 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 住民と企業の交流が盛んなまちにしたい
- 銘木町の木を使ったイベント看板や遊具等の建物(説明書きあり)
- 新幹線を動かすJR東海ツアー

取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

（3）賑わいの創出に向け農閑期の水田の活用を支援します

ねらい

農閑期の広大な空いた農地を有効に活用し、例えば若手芸術家を中心にした芸術祭や地産地消に資するマルシェなど地域外からも人を呼べるイベントなど、にぎわいの創出等に資する取組の支援を行っていきます

今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 地産農産品販売センター
- 鳥飼八町エリアにコンサートホール
- 鳥飼八町エリアにオブジェ(大きなブランコ)
- 新幹線を見ながらくつろげるカフェ
- 防災農地（避難場所、農業体験、食堂経営）
- コミュニティ型農園、リモート農園、施設整備、農地を使ったイルミネーション

取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

(5) 災害時の農地の活用について検討します

ねらい

南海トラフ地震が発生した場合など、大規模災害時における農地の活用について検討を行っていきます

今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 防災農地（避難場所、農業体験、食堂経営）

## 取組の方向性（グランドデザイン記載内容）

（6）改めて「農」の価値を見出し、魅力を発信し、都市近郊の農業としての発展における公的支援の可能性について検討します

### ねらい

大阪都心に非常に近い立地を活かした都市近郊の農業の発展等に向け、体験型市民農園の可能性、農業指導人材の育成など、公的支援の可能性について検討を行うとともに、鳥飼の農業の魅力を広く発信していきます。

### 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 「農」を通じていろいろな体験ができるまちにしたい
  - 農業を推奨するまちにしたい
  - 農業従事者が高齢化が進み担い手が不足している・農道の整備
  - 防災農地（避難場所、農業体験、食堂経営）・農地の有効利用
  - コミュニティ型農園、リモート農園、農地を使ったイルミネーション
  - 田畑としての活用が主となり、収入面で成長が見込めない。
  - 空き家や農地等（再利用し、借りやすくリノベーションしやすくする）
  - 鳥飼なすの成育過程を録画し公開・多種類の野菜やなすを栽培し、野菜狩りできる圃地、地元農産品を使った多国籍料理が味わえるカフェ、魅力創出。
- 農業の活用

## 取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

- (1) 学校規模及び配置の適正化を図ります
- (2) 社会変化等に適応した教育の充実を図ります

## ねらい

(1) 第五中学校区の小中学校では国が定める標準学級数を下回る小規模化が進行しています。小規模化は児童生徒の一人ひとり目がとどきやすくなる良い面もある一方、多様な考え方に触れる機会や学び合いの機会の減少等の悪い影響も考えられるため、学校規模及び配置の適正化の検討を行います。

(2) 子育て世代が地域に定着してもらうために、子どもが通う学校の環境を魅力的にして、地域内外から評価されるために、グローバル化や情報化社会等に対応し自立して生き抜く力が育めるよう、確かな学力を育む教育、学校の魅力化の充実に向け取組を進めていきます。

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 児童生徒数の減少傾向への対応
- 学校の集約
- 有名私学の誘致（教育レベル向上）



## 取組の方向性（グランドデザイン記載内容）

- (1) 自動運転技術の進展や社会環境の変化、防災の観点などを踏まえた、鳥飼地域を超えて摂津市全体として持続可能な公共交通体系の構築を目指します
- (2) コンパクトで平坦な地域の特性を活かして、公共交通だけではなく自転車交通についても利用を奨励し、そのための安全で快適な自動車ネットワークの形成などインフラ整備も推進します

### ねらい

- (1) 人口減少により不採算路線として民間バス事業者が撤退する可能性がある一方で、高齢化の進行により「通院」や「買い物」等の移動に対する公共交通の果たす役割は、一層重要となっています。今後の技術革新や社会環境の変化等を踏まえ、持続可能な公共交通体系の構築に向け、取組を進めていきます。
- (2) 脱炭素の大きな流れ、健康意識の向上などから、平坦な地域特性を活かして、渋滞の影響を受けない、自転車利用促進の取組を進めていきます。

### 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 高齢化に加え、運転免許の返納者に対する交通手段が必要。
- 通院に支障
- 車がないと不便
- 高齢になり、切実な問題、外出しにくい
- 駅まで不便

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 老若男女問わず、移動しやすいまちにする。(各交通結節点までの移動)
- バス、車、自転車等あらゆる選択肢が利用者目線で利用できる。  
(道路環境の整備、渋滞箇所の解消、交通空白地の解消)
- バスが使いやすいまちにしたい。バス停の整備、民間バスの充実
- 十分な待機スペースの確保等、バス停留所の充実化  
(バスの待ちスペースの拡大や屋根の設置。電子板の設置)
- セツピィ号を、公共施設のみではなくスーパー等にも停車(一部有料)
- セツピィ号(利用、周知、情報)、通勤での利用を。
- セツピィ号の路線の改善等の充実、防災ステーションまでのバス運行
- セツピィ号を廃止し、要支援・要介護認定者用のデマンドタクシー
- デマンドバス、好きなところにいけるように、乗合いタクシーにできないか
- 中崎町のようなおしゃれな通りに行くための格安又は一定料金で鳥飼地域を走り回れるバス等の交通機関・人を呼ぶには交通の整備は不可欠
- 生活上の移動がスムーズに(買い物から市外への移動統等)
- 新設される中高一貫校の場所によっては、遠距離通学区域もあるので、鳥飼地区を網羅する自動運転バスを運行する。
- 民間、市と共同で運営するバス・タクシーを考える。(有料)
- 他自治体との広域の移動手段の検討・自転車専用道路・時刻表がわからないと

## 取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

## （1）自治会・町会の活性化の促進等に努めます

## ねらい

自治会の加入率低下やこども会の解散など、地域コミュニティが希薄になってきています。

少子高齢化、防災対応など今後ますます複雑化・多様化する地域課題に迅速に対応するため、住民のほか、自治会、老人クラブ、こども会等の地域コミュニティ団体、NPO法人等の市民活動団体、地域の事業所、行政機関等が協働して、地域コミュニティの活性化に取り組みます。

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 環境風土を良くすれば自ずと自助、共助が生まれる
- 自治会加入率UPが必要
- 老人クラブの会員増加

## 取組の方向性（グラウンドデザイン記載内容）

(1) 既存公園において、多くの人が集い、にぎわい、防災機能も備えた多機能化を進めます

## ねらい

公園を地域資源と捉え、子どもの遊び場としてのみではなく、防災機能、高齢者の介護予防など多機能化を進め、地域コミュニティの場やにぎわいを創出する場等として、多様な人たちが活用できるよう取組を進めていきます

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- どの世代にも喜ばれる緑豊かな公園を作ってほしい。
- 公園の活用（駐車場設置、大型遊具・健康器具の設置）
- 公園の大型遊具とする
- 公園（見通しが良くボール遊びができる）を開放する
- 今ある公園をキレイにする
- ごみのポイ捨て対策
- 雑草等の生えていない管理された公園
- 公園の景観、利活用

## 取組の方向性（グランドデザイン記載内容）

(2) ICTの活用によるプラットフォームの構築等、地域の様々な方々のコミュニケーションの場づくりを進めます

## ねらい

地域活動に関する情報等をICTを活用して広く共有し、地域の住民の皆様等をはじめ様々な方々が集い、イベント等に参加するなど、地域のコミュニケーションの促進・強化に資する取組を進めていきます。

## 今後、皆様と意見交換したい「いただいたご意見」

- 地域のイベント情報を地域住民が把握しやすく、  
イベントカレンダーの作成(いつ、どこで、何が行われているのか)  
地域情報紙(イベント、行事等)を発行
- イベントや雇用等の情報発信
- イベント等の参加
- いろんなところに情報拠点があるまち



## その他の意見について

- 南摂津の駅前エリアのみならず、鳥飼中エリアの缶トリーロード沿いにも核を作り、鳥飼東エリアの人口減少を食い止める
- 人が集まる、増加している街の特徴は何なのかリサーチが必要。  
それを参考にしなくてはならない
- 若い人口を増やし活気のある市にし、「住みたいまち」への位置付けを図る
- 鉄道、モノレールが通る街、地下鉄が必要、鉄軌道を通す。環状線を作る  
ex.南摂津駅⇄高槻市
- 淀川沿いにモノレール沿線し桜並木
- 摂津歴史街道を整備
- 住み良い、住んで良かったと感じるのは地域風土と思います。
- 風土をよくするためには住民の絆ではないでしょうか。
- 絆を深めるのは近隣のお付き合いが重要。
- ゆったりとした時間を過ごせるまちにしたい
- 高層マンションと景観づくり（兼ね合い）
- 景観が悪い(街並みがキタナイ印象)。工場しかない。
- 都市公園を増やす
- 仁和寺大橋の早期無料化